

平成22年度 東山魁夷館開館20周年記念展

第Ⅱ期 信州讃歌

会期:2010年10月1日(金)～11月30日(火)

休館日:水曜日、ただし11月3日(祝)は開館、翌11月4日(木)休館



東山魁夷 <静景> 1994年

美校(東京美術学校・現東京藝術大)一年の時(大正十五年)、友人三人とテントを持って木曾谷を歩き、御岳に登りました。横浜生まれ、神戸育ちで温暖な地しか知らなかった私にとって、気候風土の厳しい中で精いっぱい生きている木々、人々の生活は大変に感銘深いものでした。父の反対を押し切って美校に入ったばかりの私は「これから、しっかりしなければ…」と、山々に教えられた思いでした。

「東山芸術」信州を愛して(信濃毎日新聞 1987年9月25日付)



No.	作品名	分類	制作年	取材地	所蔵
初期の信州の旅					
1	塩名田の家	スケッチ	1940-45	長野県佐久市、塩名田	長野県信濃美術館 東山魁夷館
2	街道の家	スケッチ	1940-45	長野県	長野県信濃美術館 東山魁夷館
3	山谿秋色	本制作	1932	長野県山ノ内町、志賀高原	長野県信濃美術館 東山魁夷館
4	小諸の家	スケッチ	1940-45	長野県小諸市	長野県信濃美術館 東山魁夷館
5	薄暮	スケッチ	1940-45	長野県	長野県信濃美術館 東山魁夷館
6	長野の家	スケッチ	1940-45	長野県	長野県信濃美術館 東山魁夷館
7	雨の日	スケッチ	1940-45	長野県長野市	長野県信濃美術館 東山魁夷館
8	夏の日	スケッチ	1940-45	長野県	長野県信濃美術館 東山魁夷館

信州を描く

9	たにま (*1)	本制作(*2)	1953	長野県野沢温泉村/山ノ内町、上林温泉	東京国立近代美術館
10	たにま 木版画	(*3)		長野県野沢温泉村/山ノ内町、上林温泉	長野県信濃美術館 東山魁夷館
11	たにま スケッチA	第9回日展のための準備作	1940-41	山梨県御坂町一河湖畔、御坂峠	長野県信濃美術館 東山魁夷館
12	たにま スケッチB	第9回日展のための準備作	c1950	長野県山ノ内町、上林温泉	長野県信濃美術館 東山魁夷館
13	たにま スケッチC	第9回日展のための準備作	1953	長野県野沢温泉村	長野県信濃美術館 東山魁夷館
14	たにま スケッチD	第9回日展のための準備作	1953	長野県野沢温泉村	長野県信濃美術館 東山魁夷館
15	たにま スケッチE	第9回日展のための準備作	1953	長野県野沢温泉村	長野県信濃美術館 東山魁夷館
16	たにま 大下図A	第9回日展のための準備作	1953	長野県野沢温泉村/山ノ内町、上林温泉	長野県信濃美術館 東山魁夷館
17	たにま 大下図B	第9回日展のための準備作	1953	長野県野沢温泉村/山ノ内町、上林温泉	長野県信濃美術館 東山魁夷館
18	たにま 小下図	第9回日展のための準備作	1953	長野県野沢温泉村/山ノ内町、上林温泉	長野県信濃美術館 東山魁夷館
19	たにま 大下図C	第9回日展のための準備作	1953	長野県野沢温泉村/山ノ内町、上林温泉	長野県信濃美術館 東山魁夷館
20	たにま 取材地写真				
21	光昏 スケッチA	第11回日展のための準備作	1954	長野県信濃町、野尻湖畔より望む黒姫山	長野県信濃美術館 東山魁夷館
22	光昏 スケッチB	第11回日展のための準備作	1954	神奈川県箱根町、姥子	長野県信濃美術館 東山魁夷館
23	光昏 スケッチC	第11回日展のための準備作	1954	神奈川県箱根町、姥子	長野県信濃美術館 東山魁夷館
24	光昏 スケッチD	第11回日展のための準備作	1954	神奈川県箱根町、姥子	長野県信濃美術館 東山魁夷館
25	光昏 最初のプラン	第11回日展のための準備作	1954	長野県信濃町、野尻湖畔より望む黒姫山 / 神奈川県箱根町、姥子	長野県信濃美術館 東山魁夷館
26	光昏 小下図	第11回日展のための準備作	1955	長野県信濃町、野尻湖畔より望む黒姫山 / 神奈川県箱根町、姥子	長野県信濃美術館 東山魁夷館
27	光昏 大下図	第11回日展のための準備作	1955	長野県信濃町、野尻湖畔より望む黒姫山 / 神奈川県箱根町、姥子	長野県信濃美術館 東山魁夷館
28	光昏 カラーコロタイプ印刷		本制作 1955	長野県信濃町、野尻湖畔より望む黒姫山 / 神奈川県箱根町、姥子	長野県信濃美術館 東山魁夷館
29	霧氷の譜 小下図B	改組第17回日展のための準備作	1985	長野県松本市安曇、乗鞍高原山頂/ドイツ北部	長野県信濃美術館 東山魁夷館
30	霧氷の譜 小下図A	改組第17回日展のための準備作	1985	長野県松本市安曇、乗鞍高原山頂/ドイツ北部	長野県信濃美術館 東山魁夷館
31	霧氷の譜	本制作	1985	長野県松本市安曇、乗鞍高原山頂/ドイツ北部	長野県信濃美術館 東山魁夷館
32	夕静寂 スケッチ	改組第6回日展のための準備作	1974	長野一岐阜県、奥穂高	長野県信濃美術館 東山魁夷館
33	夕静寂 小下図	改組第6回日展のための準備作	1974	長野一岐阜県、奥穂高	長野県信濃美術館 東山魁夷館
34	夕静寂	本制作	1974	長野一岐阜県、奥穂高	長野県信濃美術館 東山魁夷館
35	緑響く	本制作(*4)	1982	長野県茅野市、蓼科高原・御射鹿池	長野県信濃美術館 東山魁夷館
36	緑響く 取材地写真				長野県信濃美術館 東山魁夷館
37	山霊	本制作	1987	長野一岐阜県、安房峠	長野県信濃美術館 東山魁夷館
38	静映	本制作	1982	長野県飯山市、斑尾高原・希望湖	長野県信濃美術館 東山魁夷館
39	静映 取材地写真				長野県信濃美術館 東山魁夷館
40	沼	本制作	1993	長野県信濃町、古池	長野県信濃美術館 東山魁夷館
41	沼 取材地写真				長野県信濃美術館 東山魁夷館
42	雪野 スケッチ	改組第24回日展のための準備作	1992	長野県小谷村/ドイツ北部	長野県信濃美術館 東山魁夷館
43	雪野	本制作(*2)	1992	長野県小谷村/ドイツ北部	市川市東山魁夷記念館
44	枯野 スケッチ	オリジナルリトグラフィの原画(*3)	1979	長野県	

45	花	木版画原画(*3)	1985	長野県山ノ内町、志賀高原	
46	緑影	木版画原画(*3)	1986	長野県茅野市、蓼科高原	
47	黄原	スケッチ(*3)	1979	長野県	
48	静晨 習作		1990	長野県長野市郊外、七曲北	
49	静晨	本制作	1994	長野県長野市郊外、七曲北	長野県信濃美術館 東山魁夷館
50	静晨 取材地写真				長野県信濃美術館 東山魁夷館
51	夕かげ	スケッチ	1992	長野県長野市郊外	
52	夕星	新復刻画	本制作 1999	長野県長野市郊外	長野県信濃美術館 東山魁夷館
53	夕星 取材地写真				長野県信濃美術館 東山魁夷館

(*1) No.9~20は本館小展示室に展示

(*2) 展示期間:10月1日~11月3日

(*3) 展示期間:11月5日~11月30日

(*4) 展示期間:本制作10月1日~11月3日 / ピエゾグラフ11月5日~11月30日

第一期唐招提寺障壁画準備作

54	深山の樹	スケッチ	1973		長野県信濃美術館 東山魁夷館
55	深い谿	スケッチ	1973		長野県信濃美術館 東山魁夷館
56	緑峽	スケッチ	1973		長野県信濃美術館 東山魁夷館
57	霧深き谷	スケッチ	1973		長野県信濃美術館 東山魁夷館
58	雲湧く嶺	スケッチ	1973	長野-岐阜県、奥穂高	長野県信濃美術館 東山魁夷館
59	煙雨	スケッチ	1973		長野県信濃美術館 東山魁夷館
60	山雲 試作	試作	1974		長野県信濃美術館 東山魁夷館

描かれた山々

61	モンブラン遠望	スケッチ	1933-35	スイス・フランス、シャモニー	長野県信濃美術館 東山魁夷館
62	夕影	スケッチ	1933-35	ヨーロッパ	長野県信濃美術館 東山魁夷館
63	訪春	スケッチ	1935-45		長野県信濃美術館 東山魁夷館
64	海に入る滝	スケッチ	1962	ノルウェー、ネレフィヨルド	長野県信濃美術館 東山魁夷館
65	極北の湖	スケッチ	1962	スウェーデン、トルネドレスク湖	長野県信濃美術館 東山魁夷館
66	雪の後		1964-66	京都市北区、中川付近	長野県信濃美術館 東山魁夷館
67	秋深 小下図	改組第7回日展のための準備作	1975	栃木県日光市、奥日光	長野県信濃美術館 東山魁夷館
68	桂林奇峰	スケッチ	1976	中国、桂林	長野県信濃美術館 東山魁夷館
69	火焰山	スケッチ	1977	中国	長野県信濃美術館 東山魁夷館
70	天山の印象B	スケッチ	1977	中国、天山	長野県信濃美術館 東山魁夷館
71	奇峰松韻	スケッチ	1978	中国、黄山	長野県信濃美術館 東山魁夷館
72	群峰雲霽	スケッチ	1978	中国、黄山	長野県信濃美術館 東山魁夷館

ピエゾグラフによる代表作

73	静唱	ピエゾグラフ	本制作 1981	フランス・パリ郊外、ソー公園	長野県信濃美術館 東山魁夷館
74	秋思	ピエゾグラフ	本制作 1988	奈良県天理市、石上神宮	長野県信濃美術館 東山魁夷館

資料

75	画材などの愛用品				長野県信濃美術館 東山魁夷館
76	日記抄(御嶽登山)		1926		中津川市 東山魁夷心の旅路館
77	ポスター				長野県信濃美術館 東山魁夷館
78	図録				長野県信濃美術館 東山魁夷館

*展示作品は都合により変更となる場合があります。

ピエゾグラフとは

ピエゾグラフとは、セイコーエプソン(株)のインクジェットプリントの技術の総称で、再現性の高さと繊細な仕上がりが特徴です。原画の表面の凹凸や陰影、絵具の重なりまで再現可能です。
日本画は特に保存が難しい美術作品です。長野県信濃美術館 東山魁夷館の東山作品も将来に遺すために公開期間を年約2ヶ月に制限しています。一年をととして東山魁夷の代表作をお楽しみいただくため、当館では東山すみ夫人監修のもと、セイコーエプソン(株)のご協力により、ピエゾグラフ作品をご寄贈いただきました。
*ピエゾグラフおよびエプソンピエゾグラフは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

東山魁夷(ひがしやまかい) 略歴

明治41年(1908)横浜に生まれ、3歳のとき神戸にうつる。東京美術学校日本画科を卒業。昭和8年(1933)ドイツに留学。日展に出品をつづけ、22年(1947)特選受賞。31年(1956)日本芸術院賞受賞。40年(1965)日本芸術院会員となる。44年(1969)文化勲章受章。皇居新宮殿壁画、唐招提寺御影堂障壁画を制作。平成11年(1999)5月6日逝去。享年90歳。

東山魁夷館

東山魁夷は信州について、東京美術学校の学生時代から、信州へのスケッチ旅行を重ね、「わたしの作品を育ててくれた故郷」と呼んでいました。平成2年(1990)、長野県に家蔵の本制作、スケッチ、習作、下図等が寄贈され、長野県信濃美術館に併設して東山魁夷館が開館しました。(収蔵作品は現在約960点)

作品の分類について

「本制作」:主に展覧会への出品を前提に日本画の岩絵の具で描かれたもので、当館収蔵の作品は1970年代から晩年にいたる作品が中心となっています。

「スケッチ」「習作」:東山魁夷自身による分類で、スケッチが実景の写生であるのに対し、習作は構図や色彩により作者なりの解釈をほどこしたもので、内容的には本制作に一步近づいたものといえるでしょう。